



かおりっこ



つゆの季節を

元気に過ごすために・・・

6月に入り、各地から梅雨入りの声が聞かれるようになり、これから雨の多い日が続く季節となってきます。はじめとした湿気や寒暖差は、子どもたちの体調や気分に影響しやすい時期です。学校でも生活や健康面に気を配っていますが、ご家庭でもぜひご協力をお願いいたします。

【学校で気をつけていること】

■ 着替えや体調のチェック

- ・湿度が高くなり汗をかきやすくなるため、登校時や休み時間後の汗の始末ができるように声をかけています。
- ・湿度や気温に応じて、冷房を効果的に使用するようにしています。

■ 傘や雨具の安全指導

- ・傘の開閉時に周囲の人との距離をとる、振り回さない、きちんと閉じてしまう。
- ・カッパや長靴の着脱についても、安全でスムーズに行えるよう指導しています。

■ 清潔・衛生指導

- ・手洗い・うがい・清潔なハンカチの使用を励行しています。
- ・給食前の手洗い確認や、トイレ後の衛生確認も、丁寧に行っています。

■ 心の健康にも目を向けて

- ・雨がが続くと気分が落ち込みがちになります。子どもたちの表情や発言に耳を傾け、心の変化に気づけるよう配慮しています。
- ・雨の日の教室での過ごし方を工夫して、室内でも楽しめる活動に取り組んでいます。

【ご家庭でもご協力いただきたいこと】

■ 雨の日の持ち物の確認

- ・傘やレインコートに記名をお願いします。
- ・壊れた傘やサイズの合わない長靴などは事故のもとになりますので、定期的な点検をお願いいたします。

■ 規則正しい生活リズムの維持

- ・曇り空が続くと、体内時計が乱れやすくなります。早寝・早起き・朝ごはんで生活リズムを整えましょう。
- ・登校前に体調確認（顔色、食欲、元気の有無）をしていただくと、病気の早期発見にもつながります。



<おはなしランプ読み聞かせ>

■ 心のケア・話を聞く時間

・雨の日は気持ちが沈みがち。お子さんの話に耳を傾け、「がんばってるね」「疲れてない？」といった言葉かけを大切にしてください。

・子どもの小さな変化に気づくことで、早めの対応や学校との連携にもつながります。

この時期は、小さな不調やトラブルが積み重なりやすい季節です。

※学校とご家庭が連携し、子どもたちが元気に梅雨を乗り越えられるよう、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

地域とともに育つ子どもたちのために

～ルールやマナーを守ることの大切さ～

最近、近隣の公園で、「ボール遊びが禁止されている場所」でボール遊びをしていた子どもたちがいるとのご連絡を地域の方からいただきました。そのことで、公園を利用していた住民の方々が不安に感じたり、迷惑に思われたりすることがあったようです。



郡山市の公園では、大きな公園（開成山公園や逢瀬公園等）でボール遊びが許可されている場所を除き、ボール遊びは禁止されているところがほとんどです。これは、近隣住民の安全や安心を守るための大切なルールです。

特に、本校の学区のように住宅街の中にある公園（芳山公園、鐘堂公園等）では、周囲の道路の交通量が多く、ボールを追いかけて飛び出してしまう危険性も心配されています。何気ない遊びが、大きな事故につながる可能性もあるということを、私たち大人が子どもたちに伝えていく必要があります。

学校では・・・

- ・ ルールやマナーを守ることの大切さ

ルールとは・・・誰かをしばるものではなく、みんなが安心して気持ちよく過ごすための約束事です。

マナー（思いやりの心）とは・・・地域の中で温かく生きていくための大切な力です。

- ・ 公共の場でのふるまいについて

※ぜひご家庭でもお子さんと一緒にお話していただけたらと思います。

ご家庭でも・・・

- ・ 遊ぶ場所のルールやマナーについて
 - ・ 交通安全や飛び出しの危険について
 - ・ 地域で暮らす人々への思いやりの気持ちについて
- これからも、学校・家庭・地域が力を合わせて、子どもたちの健やかな成長を見守っていけるよう、どうぞご協力をお願いいたします。

